

# 岐阜県

## 岐阜県地域医療構想の 推進について

資料概要： 岐阜県地域医療構想において、病院名を挙げ適正な役割分担を示しており、適正で効率的な医療提供体制の確立に向けては、『各医療機関の自主的な取り組み』を基本としているところ。

各医療機関の連携・機能分化を支援するために、地域医療検討会等の協議・意見交換の場の設置、医療介護総合確保基金による補助などを実施している。

# 1 都道府県及び構想区域の基礎情報

岐阜県 構想区域図



構想区域	人口*	市町村数	報告対象 病院数	公立 病院	公的 医療 機関 等	その他	報告 対象 有床 診療 所	医師数	人口10 万対*
岐阜圏域	799,013	9	38	3	6	28	64	2,180	272.8
西濃圏域	369,818	11	14	1	2	11	25	611	165.2
中濃圏域	372,216	13	16	3	3	10	19	578	155.3
東濃圏域	334,467	5	13	7	1	5	13	596	178.2
飛騨圏域	147,271	4	8	3	3	2	6	258	175.2

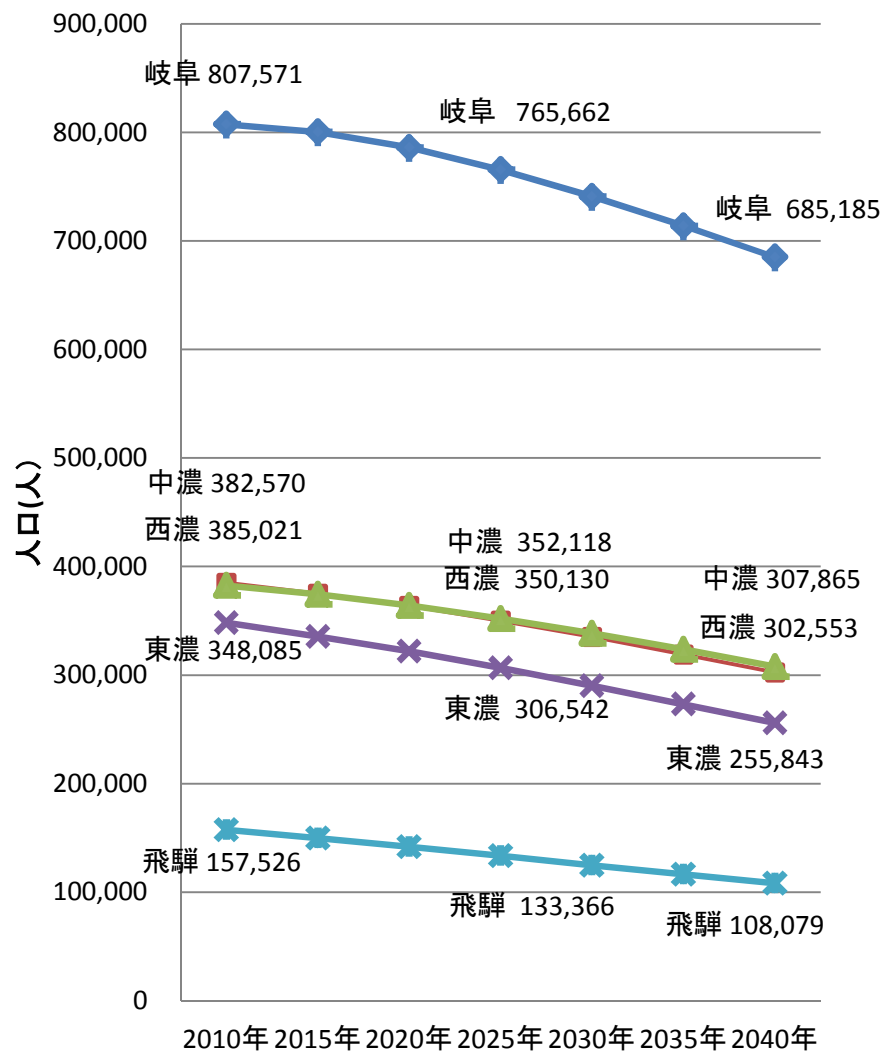
構想区域	平成28年度病床機能報告における病床数								2025年病床数の必要量				
	高度急性 期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	非稼働 病棟	未報告	合計	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	合計
岐阜圏域	1,353	3,843	930	1,825	110	110	0	8,061	869	2,757	2,201	1,247	7,074
西濃圏域	304	1,577	400	625	47	47	0	2,953	253	917	744	516	2,430
中濃圏域	279	1,597	292	500	143	143	0	2,811	226	902	841	442	2,411
東濃圏域	282	1,539	320	326	271	271	0	2,738	236	836	653	332	2,057
飛騨圏域	16	890	282	230	10	10	0	1,428	108	380	326	192	1,006

※H29年12月時点

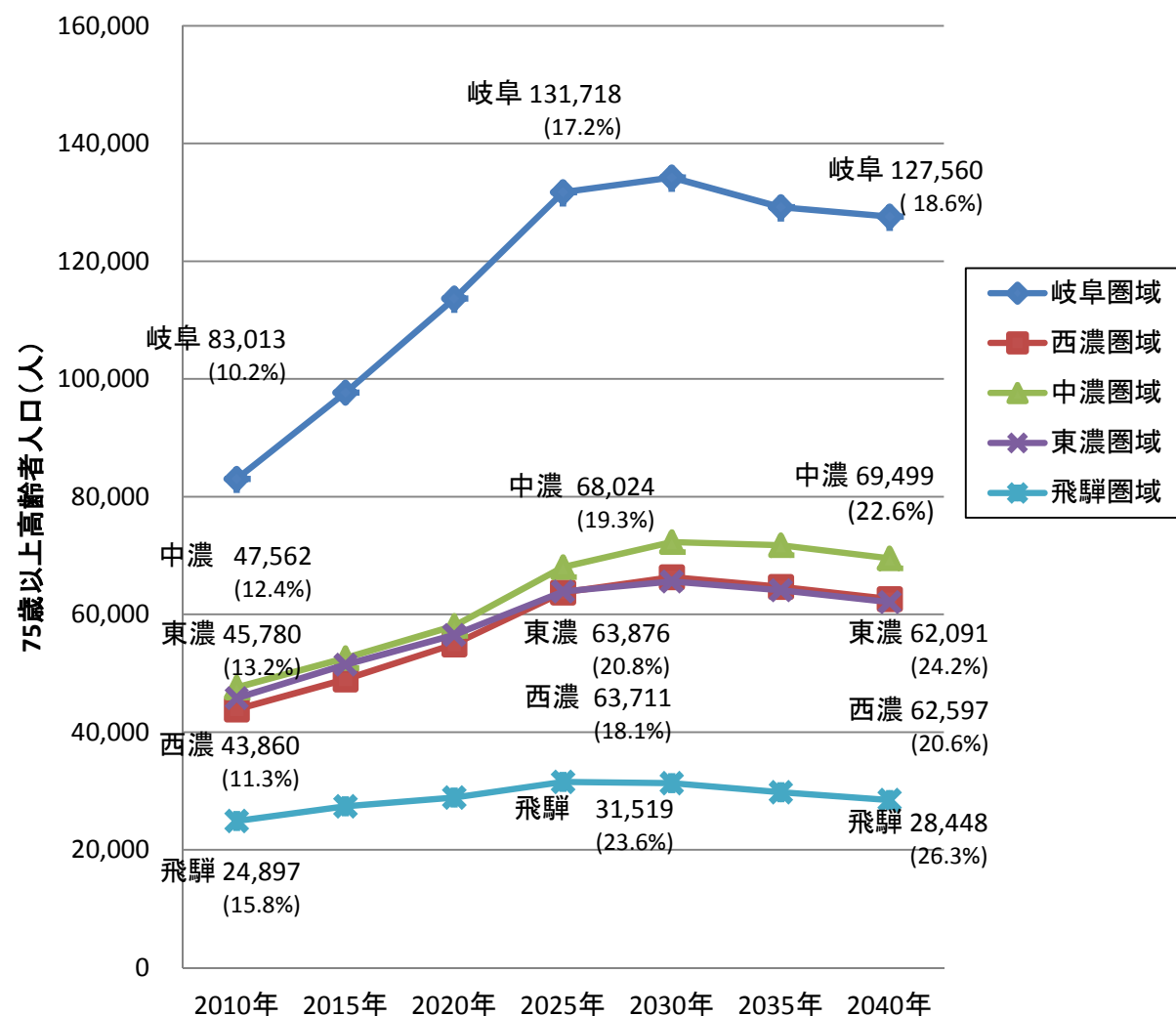
\*人口については、H28岐阜県人口動態調査

# 1 都道府県及び構想区域の基礎情報

■ 圏域別の人口推計



■ 圏域別の高齢者（75歳以上）人口推計



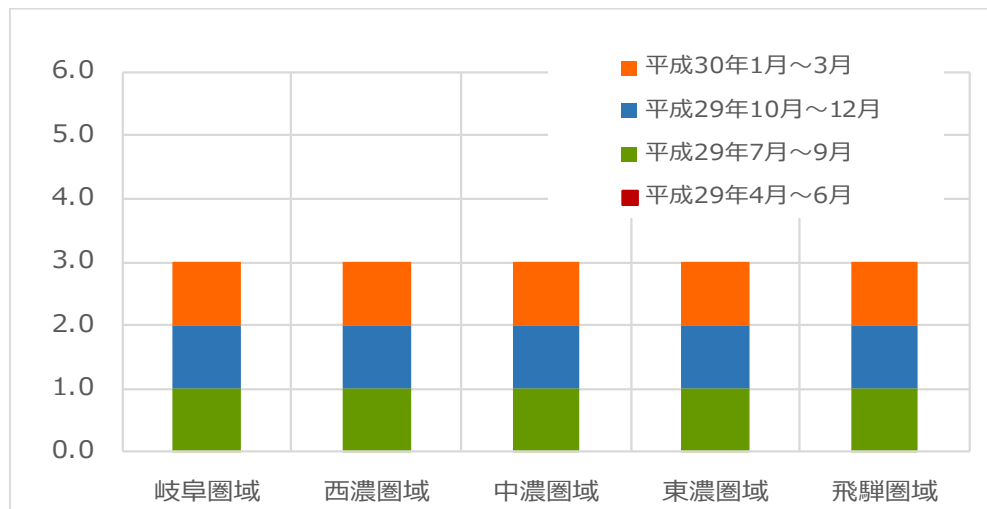
【出典】日本の地域別将来推計人口（平成25年3月推計）（国立社会保障・人口問題研究所）

## 2 岐阜県の特徴

地理的な特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・面積10,621.29 km<sup>2</sup>（全国7位）と広大であるものの、可住面積率は20.8%（全国45位）となっている。</li> <li>・内陸県であり、3,000m級の山々（日本アルプス）から海拔0mの水郷地帯まで存在している。</li> </ul>
近隣県との関係性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・岐阜市中心部から名古屋まで鉄道で20分と利便性が高く、美濃地方は名古屋都市圏の一部を構成している。愛知県へ通勤・通学する人も多い。</li> <li>・多治見市などの東濃地域（JR中央線沿線）においては、岐阜市よりも名古屋市の方が距離的に近く、名古屋との交流が深い。</li> <li>・一方、飛騨地域は隣接する富山県との経済的・文化的な関係性が強い。救急においては、ドクヘリの共同運航を実施している。</li> </ul>
医療資源の一極集中	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基幹病院・大規模病院が多い岐阜圏域に医療従事者が一極集中している。</li> <li>・医療従事者の確保と偏在対策が課題となっている。</li> </ul>
人口減少の進行	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2025年までに約10万人、2040年までには約40万人の減少を見込んでいる。</li> <li>・20代を中心に県外への転出が多く、12年連続で転出超過となっている。</li> </ul>
公立病院・公的医療機関等が多い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内全101病院（うち、200床未満72病院）</li> <li>・新公立病院改革プラン、公的医療機関等2025プラン策定対象病院の数 32病院</li> </ul>

### 3 地域医療構想調整会議における議論の進捗状況





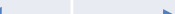
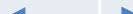
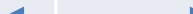
#### ■ 構想区域ごとの調整会議の開催状況（開催延べ回数） （平成29年12月末時点）



#### ■ 意見交換会等の取組例

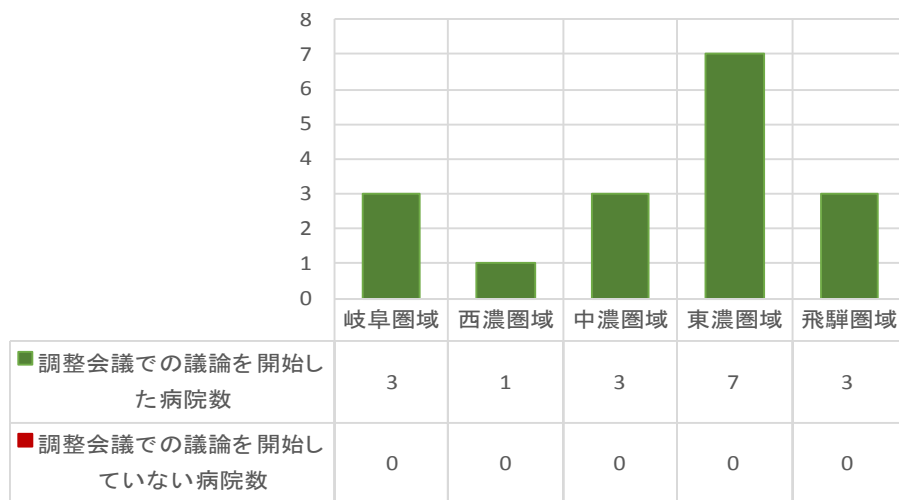
- ・ 地域に必要な医療・役割分担を検討するため「地域医療検討会」を各圏域に設置し、県内全病院、県病院協会、県医師会、地域医師会が参加。
- ・ 保健医療計画（地域医療構想）と介護保険事業（支援）計画との整合性を図るための市町村との協議の場（医療・介護の協議の場）を各圏域で開催し、追加的需要、介護サービスの整備目標について全市町村および地域医師会と協議を実施。平成30年度以降も進捗確認のため実施予定。

#### ■ スケジュール

平成29年									平成30年				
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月～
			 第1回調整会議		 2025プラン 提出依頼	 市町村との 協議の場	 2025プラン 提出期限	 第2回調整会議		 第3回調整会議			 第1回調整会議 (予定)
第1回調整会議（H29年7月） 【内容】 ○第7期保健医療計画の策定について ○H28年度病床機能報告結果について				第2回調整会議（H29年11月～12月） 【内容】 ○地域医療構想等調整会議の進め方について ○新公立病院改革プランについて ○公的医療機関等2025プランについて				第3回調整会議（H30年1月～2月） 【内容】 ○第7期保健医療計画の策定について					

## 4 新公立病院改革プラン及び公的医療機関等2025プランの進捗状況

- 構想区域ごとの新公立病院改革プランについて、調整会議での議論を開始した病院数／策定対象病院数（平成29年12月末時点）



- 構想区域ごとの公的医療機関等2025プランについて、調整会議での議論を開始した病院数／策定対象病院数（平成29年12月末時点）



### ■ プランの活用について

#### 協議の進め方

- ・新公立病院改革プラン策定病院、公的医療機関等2025プラン策定病院の順にプランの内容を説明したのち、意見交換。

#### 活用方法

- ・県HP上でプランを公開することにより、地域における役割・位置づけを明確化し、他の医療機関の連携・機能分化を促進。

#### スケジュール

- ・平成29年11月～12月にかけて、新公立病院改革プランおよび公的医療機関等2025プランを議論するための調整会議を各圏域で開催。平成30年度以降も継続して議論し、地域医療構想の推進を図る。

### 2025プラン策定対象病院

日本赤十字社	2 病院
厚生農業協同組合連合会	7 病院
独立行政法人 地域医療機能推進機構	1 病院
独立行政法人 国立病院機構	1 病院
公立学校共済組合	1 病院
特定機能病院	1 病院
地域医療支援病院	2 病院

## 5 地域医療構想の達成に向けた独自の工夫

### ■ 地域医療構想に急性期医療・政策医療等を担う医療機関名を明記

…岐阜県地域医療構想において、急性期等を担う医療機関名を記載し、役割を明確化することにより、適正な役割分担が進むようにしている。

	岐阜圏域	西濃圏域	中濃圏域	東濃圏域	飛騨圏域
急性期医療の中心的役割を担う病院	岐阜大学医学部附属病院[県全体] 岐阜県総合医療センター[県全体] 岐阜市民病院 松波総合病院	大垣市民病院	木沢記念病院 中濃厚生病院 郡上市民病院	県立多治見病院	高山赤十字病院 久美愛厚生病院
地理的要因から急性期医療を担う病院	羽島市民病院 東海中央病院 岐北厚生病院	大垣徳洲会病院 海津市医師会病院 西美濃厚生病院 博愛会病院 揖斐厚生病院	市立美濃病院 可児とうのう病院 鷺見病院	多治見市民病院 土岐市立総合病院 東濃厚生病院 市立恵那病院 中津川市民病院	県立下呂温泉病院 市立金山病院 飛騨市民病院
特定の診療分野や政策医療分野で貢献している病院	岐阜赤十字病院(災害拠点・感染症) 長良医療センター(周産期) 村上記念病院(脳卒中) 岐阜ハートセンター(心疾患)				

### ■ 地域医療連携推進研究会（岐阜圏域）

…岐阜圏域における基幹病院が自主的な連携を進めるための研究会を設置。H29年12月までに3回開催。  
新専門医制度にかかる専攻医の待遇統一、地域医療連携推進法人の設立等、連携のあり方について検討。

参加病院	オブザーバー	事務局
岐阜大学医学部附属病院 岐阜県総合医療センター 岐阜市民病院 松波総合病院	岐阜県医師会 岐阜市医師会 岐阜市保健所 岐阜保健所	岐阜県医療整備課



## 5 地域医療構想の達成に向けた独自の工夫

### ■ 不足する医療機能（回復期）への転換の促進

…平成27年度より基金事業「病床機能分化・連携基盤整備事業」を実施し、病院の再編を支援。地域医療構想の達成に向けた取組みを進めている。

平成27年度実施状況		整備前病床数					整備後病床数			
		高度急性期	急性期	回復期	慢性期		高度急性期	急性期	回復期	慢性期
高山赤十字病院（飛騨圏域）	回復期病床を62床整備	16	415	45	0	計155床 転換	16	353	107	0
多治見市民病院（東濃圏域）	回復期病床を40床整備	0	250	0	0		0	210	40	0
可児とうのう病院（東濃圏域）	回復期病床を53床整備	0	212	0	0		0	159	53	0

平成28年度実施状況		整備前病床数					整備後病床数			
		高度急性期	急性期	回復期	慢性期		高度急性期	急性期	回復期	慢性期
海津市医師会病院（西濃圏域）	回復期病床を51床整備	0	100	0	0	計117床 転換	0	49	51	0
山田病院（岐阜圏域）	回復期病床を30床整備	0	60	30	30		0	60	60	0
村上記念病院（岐阜圏域）	回復期病床を36床整備	17	332	51	0		17	296	87	0

平成29年度実施状況		整備前病床数					整備後病床数			
		高度急性期	急性期	回復期	慢性期		高度急性期	急性期	回復期	慢性期
愛生病院（岐阜圏域）	回復期病床を25床整備	0	0	0	153	25床転換	0	0	25	128





## 7 都道府県としての来年度への抱負

### 地域医療構想調整会議の運営について

- ・地域医療構想の確実な推進に向け、県のガバナンス発揮を念頭に、会議の事務局である県健康福祉部が引き続き進行を務める。
- ・調整会議の委員以外の病院・有床診療所も地域医療構想達成に向けた議論に参加できるよう、調整会議の運営のあり方を検討。

### 医療機関の機能分化・連携の支援について

- ・医療機能特化推進事業  
…病院が特定の機能に特化・強化するために必要となる施設整備等に対する補助を行い、効果的・効率的な医療提供体制を構築する。
- ・病床機能分化・連携基盤整備事業  
…急性期病床及び慢性期病床から回復期病床に転換する際に要する、施設整備費、設備整備費を補助し、不足する病床機能への転換を円滑に進める。

	医療機能特化推進事業			病床機能分化・連携基盤整備事業		
	H27年度	H28年度	H29年度（計画）	H27年度	H28年度	H29年度（計画）
対象病院数 （）は転換した病床数	—	5病院	3病院	3病院（155床）	3病院（117床）	1病院（25床）

### 介護施設・在宅医療等の整備について

- ・病診連携を進めるため、在宅医療を受ける患者の診療情報を共有するシステムの構築を推進。
- ・受け皿整備について、医療介護の連携を進めるため、市町村の医療・介護担当者等との協議の場を設置し、毎年度進捗確認を実施。
- ・在宅医療の広域的な課題共有と解決策の検討を行うため、県内6地域において市町村や医師会等関係団体からなる研究会を毎年度開催。



